

第 67 回 理 事 会 議 事 録

1. 日 時 令和 3 年 3 月 2 日 (火) 13 時 00 分～15 時 30 分
2. 場 所 WEB 会議 (ZOOM システム) 日本私立薬科大学協会事務局
3. 出席者 会 長 井上 圭三
副 会 長 後藤 直正 楠 文代
常務理事 中村 明弘 灘井 雅行
浜岡 純治 加留部 善晴
理 事 亀井 美和子 田中 芳夫
堅田 利明 越前 宏俊
宮田 興子 篠塚 和正
監 事 富田 基郎 市川 厚
参 与 乾 賢一 本間 浩

4. 議事の経過の要領及びその結果

定款の規定に基づき井上会長が議長に就任し、本日の出席理事が 13 名であり、定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立していることが宣言された。

また、議事録署名人として出席理事から、亀井理事を指名し、事務報告の後、直ちに議案の審議に入った。

(1) 前回議事録の確認について

前回議事録 (第 66 回理事会 : 令和 2 年 11 月 24 日開催) について、全会一致でこれを承認した。

(2) 賛助会員の入会申し込みについて

小池事務局長から、資料 3 に基づき本協会の賛助会員へ入会申請があった「(株)EPARK グループ (株)くすりの窓口」の会社概要等の説明があり、協議の結果入会を承認した。なお、利益相反関係については充分留意することを確認した。

(3) 広報紙「6 年制薬学ガイド 2022」の刊行について

井上会長 (広報誌編集委員会委員長) から、資料 4 に基づき今回発行する広報誌の掲載内容 (「生命 (いのち) をささえる薬剤師」) を表題

とし、薬局で在宅緩和ケアにかかわる薬剤師及び病院で褥瘡治療にかかわる薬剤師を取り上げたこと、その他大学で学ぶコアカリキュラムの概要、大学の特色ある研究内容の紹介、卒業後の活動の場等)の報告があった。なお、来年度も引き続き刊行することについて了承を得た。

(4) 薬学実務実習に関する連絡会議（第12回）について

井上会長から、令和2年12月23日に開催された本連絡会議について、資料5に基づき、以下の報告があった。

- ①令和2年度薬学実務実習の実施状況（アンケート結果）について
- ②薬学実務実習に関する連絡会議の実施期間の延長（令和5年3月31日まで）の承認について
- ③国公立大学薬学部の実務実習実施体制について（お願い）

(5) 第20回新薬剤師養成問題懇談会について

井上会長から、令和3年2月12日に開催された本懇談会について、資料6に基づき、以下の報告があった。

- ①薬学教育6年制及び薬剤師に関する状況について
 - ・薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に向けた調査研究
 - ・入学状況調査結果の大学公表用フォーマットの統一
 - ・薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会
- ②薬学実務実習に関する連絡会議要項の改訂について
 - ・実施期間の延長（令和5年3月31日まで）、検討事項の追加等

(6) 薬学教育協議会について

本間参与(薬学教育協議会代表理事)から、資料7に基づき以下の報告があった。また、実習学生に対するワクチン接種に関し、話題提供があった。

- ①第41回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会について
 - ・コロナ禍において行われた実習内容、問題点、工夫したこと等の情報共有を行った。
 - ・コロナ禍での薬学教育者ワークショップの実施
 - ・認定実務実習指導薬剤師養成（講習会）及び実務実習指導薬剤師の認定業務について
- ②令和4年度実務実習実施日程について
- ③令和3年度薬学実務実習ポスターについて

④第 62 回理事会について

- ・実務実習指導薬剤師の認定業務及び日本薬剤師研修センターからの移管について、移管のための作業を進めることが認められた。
- ・国公立大学薬学部から実務実習実施体制について、文書によりお願いがあった。

(7) 薬学共用試験について

中村常務理事（薬学共用試験センター試験統括委員会委員長）から資料 8 に基づき、2020 年度薬学共用試験 CBT 本試験の全国結果及びコロナ禍関連に伴う追・再試験の実施状況について報告があった。

(8) 薬学教育第三者評価について

大野薬学教育評価機構事務局員から、資料 9 に基づき 2020 年度評価者研修会の終了、自己点検・評価報告書の配布、第 2 期評価に関する大学説明会の開催、次期役員選挙の実施の報告があった。

(9) その他

(1) 文部科学省委託費「6 年制薬学教育制度調査検討委員会」の検討状況について

井上会長から、資料 10 に基づき、薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に向けた学修領域 (A～G) の各項目を検討するための進め方等について説明があった。

次いで、今後のコアカリキュラムのあるべき姿やどのような方向で進めるべきか等について種々意見交換を行った。

5. その他

文部科学省及び厚生労働省の令和 3 年度予算（案）概要の配布資料があった。

令和 3 年 3 月 31 日付で名城大学薬学部長を退任される灘井雅行常務理事から理事退任の挨拶があった。

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、15 時 30 分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事
(指名された議事録署名人)、監事がこれに署名捺印する。

令和 3 年 3 月 19 日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議 長 井 上 圭 三
(押 印 済)

出 席 理 事 亀 井 美 和 子
(議 事 録 署 名 人) (押 印 済)

出 席 監 事 富 田 基 郎
(押 印 済)

出 席 監 事 市 川 厚
(押 印 済)